

スパイクの磨き方



■ 天然皮革スパイク**簡単** お手入れ LESSON

サッカーに欠かせない道具の一つが "**スパイク**" です。何足も持っていたいけど、サイズも変わりやすいし、そんなたくさんは持てないもの。そこで、一日でも長くキレイに履くために、**スパイクの磨き方を大特集！**

第一弾は、かんたんなお手入れ法です。（※天然皮革スパイク）お父さん・お母さんも磨き方の手順を覚えて、子どもたちに教えてあげるだけでなく、自分の靴も一緒に磨いてキレイにしましょう！

用意するもの

- ① 土を落とすワイヤーブラシ
- ② コンディショナー
- ③ ぞうきん（靴磨き用タオル）
- ④ シューズブラシ
- ⑤ ウエットクリーナー



あると便利

- ① 新聞紙
- ② シューキーパー

■ 簡単お手入れ LESSON

1.

靴ひも、インソールを取り出す

3.

コンディショナーを塗る

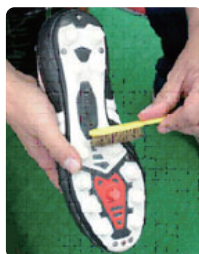


乾いた布にコンディショナーをつけて、靴磨き用タオルで汚れを拭き取りながら全体に塗りこむ

※コンディショナーは、皮革&保護のクリームでありながら汚れ落としとしても使える優れもの

2.

ワイヤーブラシでソールの土をしっかりと落とそう



しっかりと地面を踏む込むこともできず、
足に負担がかかっちゃいます！



これがワイヤーブラシ。
サッカー（スポーツ）ショップ
などでも購入できます。

4.

シューズブラシでコンディショナーをのばす



シューズブラシを使って、**コンディショナー**をムラなくのばしていきましょう。あまり力を入れすぎずに、磨いていきます。特に、**縫い目（ステッチ）**にクリームが詰まって固まらないように気をつけましょう。

5.

かんたん仕上げ



除菌効果のあるウエットティッシュなどで、内側も軽く拭きましょう。
ニオイやカビ防止に効果があります！

6.

最後は、風通しのよい日陰におきます

すぐに、シューズケースにしまわずに、型崩れ防止のために**シューキーパー**を入れて保管するのがおすすめです。

?

人工皮革の場合は・・・？

合皮の場合に、ジャブジャブと水（石けんつき）で洗ったりしていませんか？ それでもかまいませんが、足型が崩れたり、長持ちしにくくなってしまうので、できるだけ日ごろのお手入れをしてみましょう！

■ 天然皮革スパイクしっかり お手入れ LESSON

第二弾は、雨の日の跡など、しっかりと磨くお手入れ術です。(※天然皮革スパイク)

用意するもの

- ① 土を落とすワイヤーブラシ
- ② クリーナー
- ③ クリーム (ミンクオイル)
- ④ そうきん (靴磨き用タオル、ぬれているものと乾いているもの)
- ⑤ シューズブラシ
- ⑥ カラークリーム
- ⑦ 抗菌ウエットティッシュ

+

あると便利

- ① シューキーパー

※全部そろえるのが面倒な場合は、
シューズケアセットなどもおすすめ！

■ 簡単お手入れ LESSON

1. 靴ひも、インソールを取り出す

砂や土を靴の中から出し、靴ひもやインソールの汚れが目立つときは水洗いしよう。ぬれたタオルで、泥などの汚れを落とし、その後、乾いたタオルで水分を拭き取る。

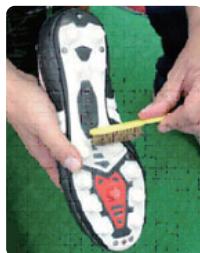
水気をとろう



雨の日など、スパイクがぬれている場合は、靴の中に新聞紙や乾いたタオルを詰め、水分をとります。その後、さらに乾燥剤をスパイクの中に入れておくのもいいでしょう。
◎急いでいる場合は、ドライヤーで乾かすのも OK！
必ず内側から風を送り込むようにしましょう。

2. 水分を拭き取ったら、風通しのよいところで日陰干し

3. ワイヤーブラシでソールの土をしっかりと落とそう



ソール部分に付着している
汚れを取ります。

4. 外側の汚れも落とそう



ソール以外の汚れもブラシで
落としていきます。
縫い目なども丁寧に！

6. ブラシでツヤ出し



シューズブラシでクリームを
しっかりとのばしていきます。
力を入れすぎると革が傷み
やすくなるので優しく
ブラッシングしましょう！

5. さらにクリーナーで汚れをふき取ろう



外側に、クリーナーを適量つけ、
乾いたタオルで全体を塗っていきます。

クリームで栄養をプラス

つづいて、クリーム (ミンクオイル) を塗っていきます。
革をやわらかくし、なめらかさを保ちます。足なじみが
とってもよくなりますよ。ただし、クリームを塗りすぎ
てしまうとベタベタしてしまうので注意が必要です。

7. 補色



スパイクがキレイになってきたら、カラークリームで色を
整えましょう。白、黒のクリームのほか無色などもありますよ

8. ウエットティッシュで内側も清潔に・・・

スパイク内にはカビが発生することも……。除菌効果のあるウエットティッシュなどで、
内側も拭きましょう。ニオイやカビ防止に効果があります！

9. 最後は、風通しのよい日陰におきます

すぐに、シューズケースにしまわずに、型崩れ防止のためにシューキーパーを入れて
保管するのがおすすめです。

